

普及的著作等一覧

2025 年 7 月 1 日

- 田中徳久, 1986. こんな花がありました。シロバナエンレイ草. 伊豆沼, (6): 17. 伊豆沼湖沼群の自然を守る会, 宮城.
- 遠山三樹夫・早川賢・田中徳久(編), 1989. かながわの美林 50 選. かながわの自然 No. 51. 26pp. 神奈川県自然保護協会, 横浜.
- 田中徳久, 1989. 円海山に思う……. かながわの自然, (51): 19. 神奈川県自然保護協会, 横浜.
- 田中徳久, 1990. 湘南国際村予定地と子安の里を尋ねる－平成元年度例会報告－. 横浜植物会年報, (19): 105-107. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 1991. 高山植物観察記(Ⅰ)－北岳－. 横浜植物会年報, (20): 46-50. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 1992. 高山植物観察記(Ⅱ)－利尻山－. 横浜植物会年報, (21): 14-20. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 1992. 神奈川県の植物・最近の話題(講師:勝山輝男先生)－平成3年度例会報告－. 横浜植物会年報, (21): 109-113. 横浜植物会, 横浜.
- 高坂雅子・吉田多美枝・田中徳久, 1992. 寺家ふるさと村を尋ねる(当日観察された植物)－平成3年度例会報告－. 横浜植物会年報, (21): 113-115. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 1994. 森について(講師:遠山三樹夫先生)－平成5年度例会報告－. 横浜植物会年報, (23): 84-86. 横浜植物会, 横浜.
- 高坂雅子・田中徳久, 1994. 八管山と鳶尾の森(当日観察された植物)－平成5年度例会報告－. 横浜植物会年報, (23): 111-112. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 1994. 丹沢の“ササ枯れ”について. FLORA KANAGAWA, (38): 412-413. 神奈川県植物誌調査会, 横浜.
- 田中徳久, 1994. カワラノギク(表紙説明). FLORA KANAGAWA, (39): 415. 神奈川県植物誌調査会, 横浜.
- 田中徳久, 1995. 横浜の植物相と植生. 横浜植物会編, ヨコハマ植物散歩, pp. 22-56; 市民の森のあらまし. 同書, pp.29; 豊頭寺市民の森. 同書, pp.36-37; 和泉川流域. 同書, pp.118-119. 神奈川新聞社・かなしん出版, 横浜.
- 村上司郎・秋山 守・田中徳久, 1995. 横浜の植物等に関する文献. 横浜植物会編, ヨコハマ植物散歩, pp.164-168. 神奈川新聞社・かなしん出版, 横浜.
- 田中徳久, 1995. シナダレスズメガヤに御用心. FLORA KANAGAWA, (40): 431-432. 神奈川県植物誌調査会, 横浜.

- 田中徳久, 1996. 地球と生命と神奈川の自然(36): 丹沢、箱根のブナ林. 1月8日付け
神奈川新聞.
- 田中徳久, 1996. 地球と生命と神奈川の自然(41): 水田から森林へ. 2月12日付け神
奈川新聞.
- 勝山輝男・木場英久・田中徳久, 1996. 生命の星・地球物語(4): 箱根の花…春. 33pp.
オールプランナー, 小田原.
- 田中徳久, 1996. タンポポのはなし. 教材ニュース, (1725(付録)): 1-4. 日本写真新聞
社, 東京.
- 田中徳久, 1996. 生命の星・地球物語(6): 雑木林の植物. 31pp. オールプランナー,
小田原.
- 勝山輝男・木場英久・田中徳久, 1996. 生命の星・地球物語(9): 箱根の花…夏. 33pp.
オールプランナー, 小田原.
- 勝山輝男・木場英久・田中徳久, 1996. 生命の星・地球物語(10): 箱根の花…秋.
32pp. オールプランナー, 小田原.
- 田中徳久, 1996. 生命の星・地球博物館のボランティア. 自然科学のとびら, 2(3): 19.
神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 田中徳久・高橋秀男, 1996. 神奈川の植物は今. プランタ, (49): 9-14. 研成社, 東京.
- 田中徳久, 1997. 大空を滑空する種子. 神奈川県立生命の星・地球博物館編, 地球と
生きもの 85 話—誕生から 46 億年, pp. 92-93; 氷期を生き抜いたブナ林. 同書,
pp. 142-143; 水田から森林への遷移. 同書, pp. 150-151; 治水で消えるカワラ
ノギク, 同書, pp. 170-171. 有隣堂, 横浜.
- 田中徳久, 1996. 追われる生きもの—地球博物館特別展から(11): カワラノギク. 8月6
日付け神奈川新聞.
- 田中徳久, 1996. 追われる生きもの—地球博物館特別展から(12): キソエビネ. 8月7
日付け神奈川新聞.
- 田中徳久, 1996. 追われる生きもの—地球博物館特別展から(14): ヤマブキシソウ. 8月9
日付け神奈川新聞.
- 田中徳久, 1997. 消えゆく植物群落. ガニメデ, 1997年6月号: 7-8. 住友生命保険相
互会社, 東京.
- 田中徳久, 1997. 森林の垂直分布と土地的な植物群落. 古林賢恒編, 丹沢自然ハンド
ブック, pp. 40-41; ブナ林の植物. 同書, pp. 42-43; 尾根と谷の植物群落. 同書,
pp. 46-47; 岩場と崩壊地の植物群落. 同書, pp. 50-51. 自由国民社, 東京.
- 勝山輝男・高橋秀男・木場英久・田中徳久, 1997. ミュージアムブックレット(5): フォッ
サ・マグナ要素の植物—富士・箱根・伊豆に特有な植物たち—. 69pp. 神奈川
県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 勝山輝男・木場英久・田中徳久, 1997. 生命の星・地球物語(21): 足柄平野の雑草.
32pp. オールプランナー, 小田原.

- 田中徳久, 1998. 生命の星・地球物語(25): ブナ林の植物. 32pp. オールプランナー, 小田原.
- 奥津 均・城川四郎・高橋秀男・田中徳久・根本 平・林 辰雄ほか(高橋秀男監修), 1998. 花図鑑―野草―. 284pp. 草土出版, 東京.
- 田中徳久, 1998. 神奈川の植物群落. 自然科学のとびら, 4(2): 14. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 田中徳久, 1999. 神奈川のレッドデータ生物 4, カワラノギク. かながわの自然, (61): 31. 神奈川県自然保護協会, 横浜.
- 田中徳久, 1999. 生命の星・地球物語(29): 照葉樹林の植物. 32pp. オールプランナー, 小田原.
- 田中徳久, 1999. 植物群落のレッドデータ, 生態学寸描. JISE Newsletter, (25): 4. 国際生態学センター, 横浜.
- 田中徳久, 1999. 〈職員紹介〉話は面白いが、ためにならない…。 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会通信, 3(2): 1.
- 持田幸良・田中徳久・矢ヶ崎朋樹, 1999. 遠山三樹夫先生のご逝去を悼んで. 植生学会誌, 16(2): 169.
- 田中徳久, 2000. 澤田コレクション―澤田武太郎氏収集の書籍と植物さく葉標本―. 自然科学のとびら, 6(1): 8.
- 杉山雅則・浜口哲一・高桑正敏・高橋秀男・田中徳久・瀬能 宏(編著), 2000. 里山を見てみよう. 身近な自然を楽しくしらべる, 3. 47pp. PHP 研究所, 東京.
- 杉山雅則・浜口哲一・高橋秀男・田中徳久・瀬能 宏(編著), 2000. 海辺を見てみよう. 身近な自然を楽しくしらべる, 5. 47pp. PHP 研究所, 東京.
- 田中徳久, 2000. 遠山三樹夫先生のご逝去を悼んで. 横浜植物会年報,(29): 1-3. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2001. 大空を滑空する種子. 大場秀章監修, 植物の雑学事典. pp.147-149; サツキはなぜ陰しい溪岸を好むか. 同書. pp.174-176; タンポポが戦争? 生き残り戦略の新たな展開. 同書. pp.182-185; 自家中毒を起こすセイタカアワダチソウ. 同書. pp.186-188; ススキ草原が消えていくのはなぜか. 同書. pp.189-191; 治水で消えるカワラノギク. 同書. pp.192-194; 人手をかけないと護れない雑木林の自然. 同書. pp.195-197; 倒木があつて森林は更新されている. 同書. pp.198-199; 植物群落の自動復元システム. 同書. pp.200-201; 以外に長い「春の妖精」の一生. 同書, pp.202-203; 雪田のドーナツ状植物群落. 同書. pp.216-218; 神津島の“擬似高山帯”と“砂漠”. 同書. pp.219-221. 日本実業出版社, 東京.
- 田中徳久, 2001. 大空を舞う種子、ハネフクベ. 展示シリーズ 5. 自然科学のとびら, (7)1: 4. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 田中徳久, 2001. 神奈川を代表する植物. 自然科学のとびら, (7)2: 9. 神奈川県立生

命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2001. 『神奈川県植物誌 2001』の分布図から分かること. 自然科学のとびら, (7)2: 10-11. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

勝山輝男・木場英久・田中徳久(編), 2001. 写真でみる神奈川の植物. 93pp. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2001. 移り変わる植物―「神奈川県植物 2001」から― 3. ノハナショウブ. 8月 21 日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2001. 移り変わる植物―「神奈川県植物 2001」から― 5. ヒトリシズカ. 8月 23 日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2001. 移り変わる植物―「神奈川県植物 2001」から― 8. マルバダケブキ. 8月 30 日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2001. 移り変わる植物―「神奈川県植物 2001」から― 12. ハマヒルガオ. 9月 7 日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2001. 移り変わる植物―「神奈川県植物 2001」から― 15. ハコネコメツツジ. 9月 15 日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2001. ハヤチネウスユキソウについて―会員からの質問への回答―. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会通信, 5(4): 2.

田中徳久, 2001. カンガルー・ポー. 自然科学のとびら, (7)4: 25. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2001. ニュージーランドの植物観察旅行(講師: 林辰雄先生・吉田多美枝先生)―平成 12 年度例会報告―. 横浜植物会年報, (30): 73-75. 横浜植物会, 横浜.

中村雄二・田中徳久, 2001. 栃木・星野村と花の江の郷(当日観察した主な植物)―平成 12 年度例会報告―. 横浜植物会年報, (30): 82. 横浜植物会, 横浜.

飯野瑞子・田中京子・田中徳久, 2001. 軽井沢高原の植物(当日観察した主な植物)―平成 12 年度例会報告―. 横浜植物会年報, (30): 91-93. 横浜植物会, 横浜.

飯野瑞子・田中京子・田中徳久, 2001. 城ヶ島の植物(当日観察した主な植物)―平成 12 年度例会報告―. 横浜植物会年報, (30): 97-98. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2002. 地球と生命の物語. 神奈川県立生命の星・地球博物館編, 地球、生命あふれる不思議な星― 神奈川県立生命の星・地球博物館展示案内―, pp.2-24. 神奈川県立生命の星・地球博物館.

田中徳久, 2002. 咲く花はなぜ変わる?. 山と溪谷, (803): 37.

田中徳久, 2002. 固有種の多い花の名山 13. 山と溪谷, (803): 44-47.

田中京子・青木清勝・田中徳久, 2002. 清澄山の植物(当日観察した主な植物)―平成 13 年度例会報告―. 横浜植物会年報, (31): 90. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久・田中京子, 2002. 八ヶ岳高原の植物を訪ねる(当日観察した主な植物)―

平成13年度例会報告－. 横浜植物会年報, (31): 107-109. 横浜植物会, 横浜.

堀川美哉・田中徳久, 2003. 横浜の植物相. グリーントフ編, 横浜の自然は今・・・—横浜の自然環境、その変遷と現状—. pp.11-12. グリーントフ.

田中徳久, 2003. 横浜だけで見られる植物は？！. グリーントフ編, 横浜の自然は今・・・—横浜の自然環境、その変遷と現状—. p.16. グリーントフ.

田中徳久, 2003. 独特な特徴を持つ植物相—県北地域の植物相と植生—. かながわの自然, (65): 11-14.

田中徳久, 2003. 植物群落の中の帰化植物. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会通信, 7(1): 1-2. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会, 小田原.

田中徳久, 2003. 湿原の一生. ヤマケイ JOY Special, (37): 18-19.

田中徳久, 2003. 移入種点描 ニュージーランドの場合. 自然科学のとびら, 9(2): 14. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2003. 追い詰められる河原の植物. 特別展図録 侵略とかく乱のはてに—移入生物問題を考える—, 36-37. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2003. ふるさとの森・植林. 特別展図録 侵略とかく乱のはてに—移入生物問題を考える—, 64-65. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2003. 侵略とかく乱の果てに—神奈川の移入生物— 10. ふるさとの森づくり. 8月2日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2003. 侵略とかく乱の果てに—神奈川の移入生物— 24. ブタクサ食うもの. 8月19日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2003. 侵略とかく乱の果てに—神奈川の移入生物— 32. カワラノギク. 8月30日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2003. 丹沢の植物. 特別展図録 丹沢の自然—その生い立ちと生きもの—, 24-29. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

衰退する森林. 特別展図録 丹沢の自然—その生い立ちと生きもの—, 72-73. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2003. 伊豆高原の春植物(当日観察した主な植物)—平成14年度例会報告—. 横浜植物会年報, (32): 60. 横浜植物会, 横浜.

佐々木シゲ子・田中徳久, 2003. 愛知県葦毛湿原と石巻山(当日観察した主な植物)—平成14年度例会報告—. 横浜植物会年報, (32): 102-104. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2003. 鎌倉アルプス・天園(当日観察した主な植物)—平成14年度例会報告—. 横浜植物会年報, (32): 105-107. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2003. 伊豆高原の春植物(当日観察した主な植物)—平成14年度例会報告—. 横浜植物会年報, (32): 60. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2003. 丹沢空撮. 自然科学のとびら, 9(4): 25. 神奈川県立生命の星・地球

博物館, 小田原.

田中徳久, 2003. 丹沢の自然ー県立生命の星地球博物館特別展からー 12. 森林の
荒廃. 12月23日付け神奈川新聞.

田中徳久, 2004. ハマの植物図鑑 128. クサボケ(バラ科). 3月10日付け神奈川新聞.

大津 任・田中徳久・巢山紘子, 2004. 柏尾川の桜と川原の植物(当日観察した主な植
物)ー平成15年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (33): 101-102. 横浜植物会,
横浜.

佐々木あや子・田中徳久, 2004. 春の倉岳山(当日観察した主な植物)ー平成15年度
例会報告ー. 横浜植物会年報, (33): 106. 横浜植物会, 横浜.

佐々木あや子・佐々木シゲ子・田中徳久, 2004. 富士山五合目の植物(当日観察した
主な植物)ー平成15年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (33): 130. 横浜植物
会, 横浜.

飯野瑞子・田中徳久, 2004. 伊豆大島のフォッサマグナ要素の植物(当日観察した主
な植物)ー平成15年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (33): 132-133. 横浜植
物会, 横浜.

飯野瑞子・林 光荣・田中徳久, 2004. ウィトリッヒの森で樹木の冬芽観察(当日観察し
た主な植物)ー平成15年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (33): 148-149. 横
浜植物会, 横浜.

堀川美哉・田中徳久, 2004. 「ハマの植物図鑑」四方山ばなし. 横浜植物会会報, 35(2)
no pagination

田中徳久, 2004. 雲南の植物. 自然科学のとびら, 10(3): 23-24.

田中徳久, 2005. 雲南の印象に残った植物. 横浜植物会年報, (34): 68-71. 横浜植物
会, 横浜.

後藤昭子・田中京子・田中徳久, 2005. 新治市民の森を歩く(当日観察した主な植物)
ー平成16年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (34): 103-104. 横浜植物会, 横
浜.

飯野瑞子・田中徳久, 2005. 伊吹山観察会(当日観察した主な植物)ー平成16年度
例会報告ー. 横浜植物会年報, (34): 108-109. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2005. 御蔵島ー平成16年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (34): 112-114.
横浜植物会, 横浜.

支倉千賀子・田中徳久, 2005. 御蔵島(当日観察した主な植物)ー平成16年度例会
報告ー. 横浜植物会年報, (34): 118-120. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2005. 草原の保全. 自然科学のとびら, 11(3): 22.

田中徳久, 2005. 雲南の印象に残った植物. 横浜植物会年報, (34): 68-71. 横浜植物
会, 横浜.

後藤昭子・田中京子・田中徳久, 2005. 新治市民の森を歩く(当日観察した主な植物)

- ー平成 16 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (34): 103-104. 横浜植物会, 横浜.
- 飯野瑞子・田中徳久, 2005. 伊吹山観察会(当日観察した主な植物)ー平成 16 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (34): 108-109. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2005. 御蔵島ー平成 16 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (34): 112-114. 横浜植物会, 横浜.
- 支倉千賀子・田中徳久, 2005. 御蔵島(当日観察した主な植物)ー平成 16 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (34): 118-120. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2005. 草原の保全. 自然科学のとびら, 11(3): 22.
- 田中徳久, 2006. 県全域には 3,172 種類の植物が分布ー神奈川県植物相の特徴ー. みどりのまち, (23): 3. (財)かながわトラストみどり財団三浦半島地区推進協議会.
- 田中徳久, 2006. 日本のスゲ, ついに刊行. Flora Kanagawa, (61): 762. 神奈川県植物誌調査会, 小田原.
- 田中徳久, 2006. 吾性沢地区の植物. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会通信, 10(2): 2-3.
- 飯野瑞子・田中徳久, 2006. 円海山観察会(当日観察した主な植物)ー平成 17 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (35): 86-87. 横浜植物会, 横浜.
- 飯野瑞子・田中徳久, 2006. 迦葉山と玉原高原の植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成 17 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (35): 98-100. 横浜植物会, 横浜.
- 中村僉雄・田中徳久, 2006. 鳥海山と獅子ヶ鼻湿原植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成 17 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (35): 109-111. 横浜植物会, 横浜.
- 堀川美哉・飯野瑞子・田中徳久, 2006. 栗駒山とその周辺湿原植物の秋の生態観察会(当日観察した主な植物)ー平成 17 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (35): 118-120. 横浜植物会, 横浜.
- 中村僉雄・吉田多美枝・田中徳久, 2006. 栗駒山とその周辺湿原植物の秋の生態観察会(当日観察した主な植物)ー平成 17 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (35): 122-123. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2006. 『神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006』が刊行されました. 横浜植物会会報, 37(3) no pagination
- 堀川美哉・武智憲治・田中徳久, 2006. 横浜ブロックからのお詫びとお知らせ. Flora Kanagawa, (62): 776. 神奈川県植物誌調査会, 小田原.
- 田中徳久, 2006. 暖かさの指数、寒さの指数. 神奈川県立生命の星・地球博物館監修, 新「理科」の地図帖. p.56.; 日本の植生帯を観る。ハイマツ帯は高山帯ではな

い?1. 同書. pp.58-59.;ニッポンの森林(1)ブナ林、その豊富な植物相の特徴は?. 同書. pp.60-61.;ニッポンの森林(2)残された原始の照葉樹林を訪ねる. 同書. pp.62-63.;産業革命から生まれた自然保護の思想!天然記念物に指定された植物たち. 同書. pp.68-69. 技術評論社, 東京.

田中徳久, 2007. 6. 漢拏山. 自然科学のとびら, 13(2): 9. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

田中徳久, 2007. 済州島漢拏山 3 泊 4 日の旅 旅日誌. 横浜植物会年報, (36): 62-76.

渡辺重彦・田中徳久, 2007. 大池公園植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 119-120. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2007. 田島が原でサクラソウを見ましよう(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 128. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2007. 三溪園の植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 130-131. 横浜植物会, 横浜.

青木清勝・田中徳久, 2007. 瀬上・氷取沢市民の森観察会(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 133-134. 横浜植物会, 横浜.

飯野瑞子・田中徳久, 2007. 白馬山麓と八方尾根の高山植物(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 137-138, 139-140, 143. 横浜植物会, 横浜.

佐々木あや子・田中徳久, 2007. 仲の沢林道、溪岸植物の観察(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 157. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2007. 真鶴半島の照葉樹林と海岸植物(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 169-170. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久・吉田多美枝, 2007. 伊豆半島南部の植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成 18 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (36): 173-176. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2007. たちまち増える異邦人ー街の中から里山までー. ミドリ, (66): 4-6. かながわトラストみどり財団, 横浜.

田中徳久, 2008. 世界遺産のハロン湾と照葉樹林のふるさとを訪ねて 日誌. 横浜植物会年報, (37): 62-76.

田中徳久, 2008. 越後雪割草街道観察会(当日観察した主な植物)ー平成 19 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (37): 124. 横浜植物会, 横浜.

田中徳久, 2008. 裏高尾の春植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成 19 年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (37): 126-127. 横浜植物会, 横浜.

佐々木あや子・田中徳久, 2008. 秋川丘陵 都立小峰公園植物観察会(当日観察した

- 主な植物)－平成 19 年度例会報告－. 横浜植物会年報, (37): 132-133. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2008. 楡形山の植物観察会－平成 19 年度と樹別研修報告－. 横浜植物会年報, (37): 136-137. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2008. 楡形山の植物観察会(当日観察した主な植物)－平成 19 年度と樹別研修報告－. 横浜植物会年報, (37): 137-138. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2008. 三浦半島江奈湾の塩沼植物観察会(当日観察した主な植物)－平成 19 年度と樹別研修報告－. 横浜植物会年報, (37): 140. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2008. 三ッ峠山植物観察会(当日観察した主な植物)－平成 19 年度と樹別研修報告－. 横浜植物会年報, (37): 146-147. 横浜植物会, 横浜.
- 榎本正義・佐々木あや子・田中徳久, 2008. 楡形山の植物観察会(当日観察した主な植物)－平成 19 年度と樹別研修報告－. 横浜植物会年報, (37): 137-138. 横浜植物会, 横浜.
- 中村兪雄・田中京子・田中徳久, 2008. 尾瀬の植物観察会(当日観察した主な植物)－平成 19 年度と樹別研修報告－. 横浜植物会年報, (37): 156-158. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2008. 横浜の原風景を新治市民の森に訪ねて(当日観察した主な植物)－平成 19 年度特別研修報告－. 横浜植物会年報, (37): 166-167. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2008. 箱根の植物. 自然科学のとびら, 14(3): 21. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 田中徳久, 2009. わたしの選ぶ“この 1 冊”『ソロモンの指輪』. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会通信, 12(4): 6. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会, 小田原.
- 佐々木あや子・田中徳久, 2009. 丹沢谷太郎林道の春植物(当日観察した主な植物)－平成 20 年度例会報告－. 横浜植物会年報, (38): 81-82. 横浜植物会, 横浜.
- 飯野瑞子・田中徳久, 2009. 伊豆天城山のアマギシヤクナゲ観察会(当日観察した主な植物)－平成 20 年度例会報告－. 横浜植物会年報, (38): 85-87. 横浜植物会, 横浜.
- 佐々木あや子・田中徳久, 2009. 箱根芦ノ湖西岸を歩く植物観察会(当日観察した主な植物)－平成 20 年度例会報告－. 横浜植物会年報, (38): 99-100. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2009. 横浜植物会の 100 周年に寄せて. 横浜植物会創立 100 周年記念事業委員会編, 横浜植物会の歴史－創立 100 周年記念誌－. pp.278-280.
- 田中徳久, 2009. 古瀬義氏植物標本コレクション. 自然科学のとびら, (15)4: 31-32. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

- 田中徳久, 2009. 台湾大学での“協議合作備忘録簽約儀式”報告. 自然科学のとびら, (16)1: 6. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 田中徳久, 2010. 体のスケールと心の物差し. 神奈川県立生命の星・地球博物館編, フィールドワークの達人. p.50., 植生調査のスタイル. 同書, p.85. 東海大学出版会, 秦野.
- 榎本正義・田中徳久, 2010. 今年最初の観察会“洒水の滝”(当日観察した主な植物)ー平成21年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (39): 89-90. 横浜植物会, 横浜.
- 飯野瑞子・田中徳久, 2010. 東日本を代表する溪谷美西沢溪谷観察会”(当日観察した主な植物)ー平成21年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (39): 99-100. 横浜植物会, 横浜.
- 榎本正義・田中徳久, 2010. 北海道アポイ岳高山植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成21年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (39): 102-103, 105-107 108-109. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2010. 植物の分布図から分かること. 月刊地図中心, 2011-11: 30-31. 財団法人日本地図センター, 東京.
- 田中徳久, 2010. 日本最初の植物同好会、横浜植物会の果たした役割. 自然科学のとびら, 16(4): 31-32.
- 田中徳久, 2012. エーゲ海・黒海沿岸と塩湖の植物観察の旅 旅日記. 横浜植物会年報, (41): Plate2-3, 74-92. 横浜植物会, 横浜.
- 佐々木あや子・榎本正義・田中徳久, 2012. 静岡県・熱海岩戸山と日金山植物観察会(当日観察した主な植物)ー平成23年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (41): 141-142. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2012. 東京都・木場の帰化植物見本園観察会(当日観察した主な植物)ー平成23年度例会報告ー. 横浜植物会年報, (41): 156-157. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2014. 堀川先生の思い出(博物館・宴席編). 横浜植物会年報, (43): 20-22.
- 武智憲治・田中徳久, 2014. インドネシア植物観察の旅旅日記. 横浜植物会年報, (43): Plate2-3, 61-68. 横浜植物会, 横浜.
- 田中徳久, 2014. タンザワウマノノスズクサその後. FloaKanagawa, (78): 929-930.
- 田中徳久, 2014. ケンペルの採集した植物標本. 自然科学のとびら, (20)3: 24.
- 田中徳久, 2014. 横浜の里山, 身近な自然シリーズ(その40). 友の会通信, 18(3): 1-2.
- 田中徳久, 2014. 箱根の植物 No. 4. 神奈川県唯一の湿原 仙石原湿原. 箱根ジオパーク新聞, (17): 3.
- 田中徳久, 2014. 箱根の植物 No. 6. 駒ヶ岳の風衝草原. 箱根ジオパーク新聞, (19): 2.
- 田中徳久, 2015. 野外観察を通して植物を理解する. GREEN AGE, (499): 4-7.

- 田中徳久, 2015. サヴァチェが神奈川県で採集した植物標本. 自然科学のとびら, 21(3): 23.
- 谷川栄子(著)・本間秀和(写真)・田中徳久(編集協力), 2015. 里山のつる植物. 175pp. NHK 出版, 東京.
- 田中徳久, 2015. 中島睦子氏の日本ラン科植物図譜. 折原貴通編, 生き物を描く: サイエンスのための細密描画, pp. 89-90. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 田中徳久, 2016. 神奈川県の帰化植物率の変遷と分布. 自然科学のとびら, 22(3): 12-13.
- 田中徳久, 2016. 「神奈川県植物誌 1988」, わたしの選ぶ“この 1 冊”. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会通信, 20(3): 8.
- 田中徳久, 2017. データベースに登録された維管束植物の標本数が 30 万点に達しました. 自然科学のとびら, 23(1): 2-3.
- 田中徳久, 2017. ハーバード大学で見出したマキシモヴィッチが横浜で採集した基準標本に関する標本. 横浜植物会会報, 48(1). No pagination.
- 田中徳久, 2017. ケンペルが採集した植物標本. 第 31 回ケンペル・バーニー祭り. pp.4-5. ケンペルとバーニーを讃える会, 箱根.
- 田中徳久, 2017. 維管束植物標本の特筆すべきコレクション. 自然科学のとびら, 23(4): 31.
- 田中徳久, 2017. 友の会設立前夜、期待どおり？期待はずれ？. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会 20 周年記念誌編集委員会編, 友の会で語る自博物館の楽しみ方—博物館友の会 20 周年記念誌—. pp.13-15. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会, 小田原.
- 田中徳久, 2018. Chikyuhaku「学芸」voice 第 4 回 地域の植物を調べる. 7 月 21 日付け神静民報.
- 田中徳久, 2018. 『神奈川県植物誌 2018』～40 年間の植物誌調査の成果～. 自然科学のとびら, 24(2): 10-11.
- 田中徳久, 2018. 緑の戸籍簿(3) 帰化植物の盛衰を追う. 10 月 6 日付け神奈川新聞.
- 大西 亘・勝山輝男・田中徳久, 2018. 植物誌をつくろう！～『神奈川県植物誌 2018』のできるまでとこれから～. 83pp. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原市.
- 鈴木 聡・田中徳久, 2018. 氷河時代と生物の移動. 神奈川県立生命の星・地球博物館編, 神奈川県立生命の星・地球博物館展示解説書, 改訂新版, pp.124-125. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原市.
- 田中徳久, 2018. 氷河時代を生き抜いたブナ帯の動植物. 神奈川県立生命の星・地球博物館編, 神奈川県立生命の星・地球博物館展示解説書, 改訂新版,

pp.126-127; 神奈川県を特徴づける生物, ibid., p.128-131; 神奈川県植物誌, ibid., p. 190; 神奈川の植物, ibid., p.191; 溪岸の植物, ibid., p.191. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原市.

田中徳久, 2019. 『神奈川県植物誌 2018』刊行. Flora Kanagawa, (86): 1015-1016.

田中徳久, 2019. 高橋秀男氏, ご逝去. Flora Kanagawa, (86): 1026.

田中徳久, 2019. 「博物館のまわり: ボランティアの活躍」に参加して. 神奈川県博物館協会会報, (90): 59-60.

田中徳久, 2019. 臺中世界花卉博覧會(2018 台中フローラ世界博覧會). 自然科学のとびら, 25(2): 9.

田中徳久, 2019. 高橋秀男会長の思い出(博物館・宴席扁). 横浜植物会年報, (48): 14-15.

田中徳久, 2019. 辻さん、お世話になりました. 横浜植物会年報, (48): 37-38.

田中徳久, 2019. 塚本やよひさんを悼む. 横浜植物会年報, (48): 41.

田中徳久, 2020. 訪ね損ねた春の花を訪ねて. 友の会通信, (108): 4.

田中徳久, 2020. 八方尾根の植物群落. 横浜植物会年報, (49): 29-31.

田中徳久, 2020. 展示室にそびえ立つ巨木 第2回生命の星・地球博物館学芸員の展示余話.

<https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598971982765/index.html#no2>

田中徳久, 2020. 先輩学芸員の残したものー30万点の標本と「神奈川県植物誌」の基礎ー. 自然科学のとびら, 26(4): 30-31.

田中徳久, 2021. 県民が作った緑の全戸籍? 第41回生命の星・地球博物館学芸員の展示余話.

<https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598971982765/index.html#no41>

田中徳久, 2021. 世界最大の花を咲かせるラフレシア. 第42回生命の星・地球博物館学芸員の展示余話.

<https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598971982765/index.html#no42>

田中徳久, 2022. 『熱帯多雨林の壁』から熱帯多雨林の画像映写へ。さらに先は…。第68回生命の星・地球博物館学芸員の展示余話.

<https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1598971982765/index.html#no68>

田中徳久, 2022. Chikyuhaku「学芸」voice 第50回 変わらぬ博物館の使命と活動. 5月21日付け神静民報.

田中徳久, 2022. 『神奈川県レッドデータブック 2022 植物編』が刊行されました. 自然

科学のとびら, 28(2): 12-13.

田中徳久, 2022. ハマカキラン. 横浜植物会会報, 53(4). No pagination.

田中徳久, 2023. 浅井康宏先生を悼む. 横浜植物会年報, (52): 14-15.

田中徳久, 2023. 村上先生、あのスマレは何スマレでしたか？. 横浜植物会年報, (52): 24-25.

田中徳久, 2023. 神奈川県での牧野富太郎. 自然科学のとびら, 29(3): 18-19.
9/15

https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1694149047923/simple/tobira112_2tanaka.pdf

田中徳久. 2023. 館長就任のご挨拶. 友の会通信, (121): 2.9/15

田中徳久, 2023. 牧野富太郎と横浜植物会. ミドリ, (130): 2-3.

田中徳久, 2023. 神奈川県の植物相調査. ミドリ, (131): 4-5.

田中徳久, 2024. 大空を滑空する種子. 大場秀章監修, 植物のプロが教える面白くて
ためになる植物観察の事典. pp.66-69; 意外に長い「春の妖精」の一生. 同書,
pp.104-106; 倒木があつて森林は更新されている. 同書. pp.157-159; サツキは
なぜ陰しい溪岸を好むか. 同書. pp.194-197; 雪田のドーナツ状植物群落. 同
書. pp.198-201; 神津島の“擬似高山帯”と“砂漠”. 同書. pp.202-205; タンポ
ポ戦争？生き残り戦略の新たな展開. 同書. pp.260-265; 自家中毒を起こすセ
イタカアワダチソウ. 同書. pp.266-269; ススキ草原が消えていくのはなぜか. 同
書. pp.270-273; 治水で消えるカワラノギク. 同書. pp.274-277; 人手をかけない
と護れない雑木林の自然. 同書. pp.278-281. 山と溪谷社, 東京.

田中徳久, 2024. 村上司郎氏ご逝去. Flora Kanagawa, (93): 1120.

田中徳久, 2024. 長谷川義人氏ご逝去. Flora Kanagawa, (93): 1120.

田中徳久, 2024. 「集める、調べる、伝える」博物館. Best Partner, 36(6):3.

田中徳久. 2024. ご挨拶. 友の会通信, (124): 2.

田中徳久, 2025. 博物館は10年、50年、100年先へ. 自然科学のとびら, (31)1: 1

田中徳久, 2025. 吉田さんとの思い出. 横浜植物会年報, (54): 71-73, 長老、死す. 同,
75-76.